

開催概要

日 時：令和7年10月25日（土）10：00～15：00
場 所：ＪＲ新潟駅南口広場
主 催：第32回「鉄道の日」北陸信越地方実行委員会
参加者：約100名（バリアフリー体験者）

「第32回鉄道の日記念イベント」が新潟市で開かれ、会場であるＪＲ新潟駅南口広場では、管内鉄道事業者等によるブース出展をはじめ、様々な催しがおこなわれ、多くの鉄道ファン、家族連れで賑わいました。

共生社会推進課でも「バリアフリー体験コーナー」を設け、視覚障害者体験、高齢者疑似体験、車椅子体験を実施しました。大人から子供まで多くの方に体験いただき、車椅子の基本的な操作方法や内方線付き点状ブロックの機能などを理解いただくとともに、各種体験を通して障害者の日常や社会生活の大変さを知っていただき、また「心のバリアフリー」の大切さについても啓発を行いました。

体験者の感想

車椅子体験

- ・子供が手を挟みやすいと思うので使用する時は気を付けようと思った。
- ・「ガタガタ」を思ったより感じた。
- ・タイヤを回すのが大変だった。思ったように動くことが出来なかった。

高齢者疑似体験

- ・これから自分の両親がなる年ごろなので気持ちが分かった。
- ・将来、自分もそうなると思うと恐怖を覚えた。
- ・足に重心がかかって一歩前に進むだけで負担がかかっていることを感じた。

視覚障害者体験

- ・黄色系の色が見えにくかった。
- ・杖がないと進路が全く分からなかった。
- ・進めと止まれの違いが分からなかった。
- ・ろう者の大変さを知った。
- ・視界が薄く感じた。
- ・視覚障害をもっと知ってもらいたい。

体験の様子

